

<活動報告書>

フリガナ	シズオカケンリツ シマダコウギョウコウトウガッコウ	
①学校名	静岡県立島田工業高等学校	
②担当者	フリガナ	
	氏名	
	所属 役職	建築科 教諭
	TEL	
	E-mail	
③申請テーマ	全国唯一の川越し遺跡「川会所の研究」	
④活動期間	令和7年4月 ~ 令和8年1月	
⑤活動内容を記載	<p>「箱根八里は馬でも越すが、越すに越されぬ大井川」の歌で知られる、大井川川越し遺跡は江戸時代の遺跡です。その遺跡の中に料金所となった川会所があります。今年度、島田市博物館の事業で現在の場所から、江戸時代に存在した土地に解体・移築することになりました。そこで、島田市の協力により博物館から図面を借り、本校生が木構造から瓦まで忠実に当時の建物を再現することになりました。また、再現する課程で図面のみではわからない部分を島田市や博物館、建設会社の協力のもと現場や解体体験を通して、調査・研究し、より忠実に再現できるように御配慮頂きました。さらに、本校の卒業生である古建築専門の建築士である久保山氏が総指揮を取り事業を行う為、生徒にとって歴史・構造・解体・移築を学ぶ絶好の機会となりました。現地に行き寸法を測り江戸時代の構法を学びながら、CAD図面を起こし、檜角材を使い1/35で軸組を作り、外壁、窓、瓦屋根を模型で再現しました。さらに、侍、町人、人足を並べたり高札場など江戸時代の賑わいも再現しました。</p> <p>郷土の有名な建築物でありながら、高校生や市民はその歴史を知らない人が多いです。今回の模型を市役所や博物館に展示することで市民に知らせることができるような作品になったと感じています。今後、模型は、島田市に寄贈し、島田市博物館で展示されることが決定しています。</p>	
⑥活動説明動画の有無	ある ・ なし	
⑦活動費用合計 ※シート②の「2.実績額」の「①事業に要する費用」の合計がリンク	300,065 円	

※原則「活動説明動画」の提出をお願いします。「活動説明動画」を提出していただいた場合は記載不要です。

<活動状況写真>

※原則「活動説明動画」の提出をお願いします。「活動説明動画」を提出していただいた場合は「活動状況写真の貼付、状況説明の記載」は不要です。

【写真1】



(状況説明)  
移築に伴い解体する過程で江戸時代から続く木造在来工法の軸組や小屋組を見学できる事を知りました。そして、今回の模型製作で重要視する部分を復元した際に見えなくなってしまう小屋組をできる限り再現することとしました。そのため、島田市と現場管理業者の飛鳥工務店の御協力を頂き、現場見学をさせて頂いてる様子です。また古建築専門建築士である久保山氏から調査時に製作した詳細な図面も提供して頂きました。

【写真2】



(状況説明)  
模型の大きさは、移築される川会所のみではなく移築される場所にある周辺の建物や江戸時代の宿場町の様子がわかるようにしたいと考え、土台を600mm×1700mmとしました。敷地は、起伏があるため、スタイロフォームで形成し、その上に地面を表現できるようにしました。そして、石膏とボンドを混ぜた液体にキッチンペーパーを染み込ませ、何層にも重ね敷地を製作している様子です。この後、土色に着色しました。

【写真3】



(状況説明)  
手前に見える模型が今回移築される川会所といわれる建物になります。奥に見える建物が札場といわれる建物で移築先にある建物です。今回は、この2つの建物を製作しました。手前の川会所は、半分を瓦葺きで仕上げた状態のもの、半分を小屋組が見える状態のものにしました。材料は、ひのき棒を使い、CADで模型用に作図した立面図等を利用して一つ一つパーツを作り、それを組み上げて完成させました。